

「スティーブ・ジョブズ(Steve Jobs)を

ご存知ですか?」



宍戸 栄徳

(香川大学大学院
地域マネジメント研究科 教授)

Harunori
Shishido

1 2011年10月5日にスティーブ・ジョブズが亡くなりました。世界中の多くの人々から惜しまれる満56歳という若さでの死でした。ご存知の方が多いと思いますが簡単に紹介します。

高校生の時に知り合った、スティーブ・ウォズニアクと1975年にApple Computer Iと名付けたワンボード・マイコンの販売を始めた。1976年6月にはApple IIを販売し、その利益で1977年1月3日、アップルコンピュータを法人化した。1981年、IBMがIBM PCを発売しコンピュータがメイン・フレームからPCの時代へと移り変わっていきことになる。アップルコンピュータはMacintoshを1984年1月に発表した。このときのスーパーボウルでのTVコマーシャルは今でも衝撃的なものと語り継がれている。

1985年9月には経営陣との対立からアップルコンピュータを去って行く。1996年Macintoshの時期OSの開発が暗礁に乗り上げていたことから、ジョブズがアップルを去っていた間に関わっていたOSが採用されることになり、アップルに復帰することになる。その後iMac、iPod、iTunes、iPhone、iPadなど先進的な製品を発表してきた。その背後で2004年には膵臓癌と診断され、肝移植などの治療の甲斐もなく永眠した。

2 これらの製品は「マニュアルが無くても自然に使い方が分かる」ということで定評があります。この点について少し触れてみます。経済学部にも所属していたときにゼミの学生と「Human Interface Guidelines: The Apple Desktop Interface」という本を読みました。本書はAppleが1987年に出版したもので、そのマン・マシンインターフェイス設計のガイドラインを解説していて、現在でもインターフェイスの一般的なデザイン原則を示し、アプリケーション開発者やデザイナーたちに高く評価されています。本書を読んだことによって、Macintoshやその後の、特に

ジョブズがアップルに復帰した後の製品が成功を収めてきた秘密ではないかと感じています。

今でこそPCもWindowsとしてGUI (Graphical User Interface) を採用し、キーボード併せてマウスで操作するのが当然と考えられていますが、それまではCUI (Character User Interface) とよばれ、キーボードからの入力でコンピュータを操作していました。CUIでは多くのコマンドを記憶しなければならず、PCを使うためには多くのコマンドを理解・記憶しなければならず、PCの使用の障害となっていました。GUIを具体化したのがMacintoshでした。Macintoshのアプリケーションは本書のガイドラインに従って開発されるため、どれも同じ方法で操作でき、わざわざ使い方を覚える必要がなくなったのです。たまにガイドラインを理解せずに、無視したアプリケーションが現れましたが、使用していても戸惑うことになり、多くの場合ユーザにソッポを向かれてしまいました。

4 本書で提示される設計思想の詳細を説明できませんが、私は「ユーザー側の視点」が重要視されていることがキーポイントだと思います。具体的には、現実世界とグラフィカルに連想ができ、操作は直接的にできかつ一貫したものであるべきだと書かれています。これらが操作の誤りにも対応できるように、そして美しくければならないとも書かれています。これらの考えはアップルの代表的な製品であるiPhoneを見ることによって納得して貰えるのではないかと思います。

私にとってもアップル製品は魅力的であり、いくつかの製品を使っています。これらの製品を使うたびにジョブズのことを思い出すのではないかと思います。冥福を祈ります。

10月7日に銀座のApple Storeに立ち寄りしました。店頭にはジョブズの死を悲しむ人々と献花があふれていました。

NEWS

1

「香川県公園絵画コンクール」表彰式を開催

香川県造園事業協同組合

香川県造園事業協同組合（岡野紘彦理事長）は10月16日、国営まんのう公園で「香川県公園絵画コンクール」の表彰式を開催しました。

「香川県公園絵画コンクール」は今年初めての試みで、東日本大震災における被災者の方々に応援・支援するとともに、地震等大災害時には、援護避難場所になり人々の命に関わる公園の果たす役割を多くの方々に関心を持っていただくための絵画コンクールです。

表彰は総数約200人の応募の中から、高校生の部、中学生の部、小学校高学年の部、小学校低学年の部があり各最優秀、優秀、入選者が、特別枠として、保育所・幼稚園の部も優秀賞が設けられ表彰されました。11月末まで国営まんのう公園で、12月19日から22日まで香川県庁のロビーで展示されます。

その後、毎年恒例の苗木の無料配布が行われ、準備された500本のいろいろな草花の苗木は国営まんのう公園を訪れたたくさんの方に配られ、大変賑わいました。

岡野理事長は「これからも様々なイベントを通じて公園を利用する方のモラルの向上を訴え、多くの方にきれいで安心な公園に来て遊んでいただきたい。」と語られていました。



▲表彰式の様子



▲苗木の配布

NEWS

2

「キャラ☆フェス5」を開催

高松常磐町商店街振興組合

高松常磐町商店街振興組合（野沢道雄理事長）は10月30日、同商店街において「キャラ☆フェス5」を開催し、延べ約2万人が来街しました。

11時からのジャンヌガーデンでのオープニングイベントに続き「アニソンカラオケ大会」、桃井はるこ・米倉千尋の「スペシャルゲストライブ」、「香川アニメーションソングプロジェクト」などが行われました。同商店街内では、その他にアニメやゲームのイラストをペイントした「痛車」の展示や「コスプレ」、上記ゲストの公開録音が行われた他「マーケットプレイス」が設置されました。

イベントの開催と同時に、商店街の17店舗で、割引やプレゼントなど期間限定のサービスが行われました。キャラフェスの開催は今回で5回目になり、回数を重ねる度に来場者も増加しており、県外からの来街者も増えています。今後も他の商店街との違いに特化したイベントの開催が予定されており注目を集めています。



▲スペシャルゲストライブの様子



▲痛車の展示

中央会だより 1

香川県中央会創立55周年記念式典を開催

本会は10月20日、高松国際ホテル（高松市）において、会員組合等約180名出席のもと、創立55周年記念式典を盛大に開催しました。

記念式典は、八木敏彦副会長より開式の辞を述べ、国歌斉唱の後、主催者を代表して国東照正会長より、「昭和31年2月の設立以来55年にわたり、中小企業組合の設立、運営指導など組織化に全力をあげ地域経済に貢献して、また、現在の激変する経済環境にあっては、中央会創立の原点に立ち返り、常にイノベーション・革新に努め、積極的な事業展開によって、県経済発展のためにその責任を果たしたい」と式辞を述べました。

続いて、長年にわたり中小企業振興に貢献があった優良組合や組合優良青年部、組合功労者並びに優良専従職員13組合・団体と72個人に対し、中小企業庁長官表彰、四国経済産業局長表彰、香川県知事感謝状、全国中央会会長表彰、香川県中央会会長表彰が行われました。

受賞者を代表して、協同組合日専連高松細溪英一理事長より「受賞を契機に、さらに決意を新たに県内中小企業並びに中小企業組合の振興のため一層の努力をする」との謝辞がありました。

その後、ご来賓を代表して四国経済産業局産業部長林恒夫様、香川県知事浜田恵造様、香川県議会議長山本直樹様、全国中小企業団体中央会専務理事眞鍋隆様よりご祝辞を頂き、八木副会長の閉式の辞により終了しました。

引き続き、会場を移して開催された記念祝賀会では、国東会長の開会挨拶の後、高松市副市長勝又正秀様の乾杯の発声のもと、終始和やかに、ご来賓、受賞者、会員との交流が図られました。最後に、株式会社香川銀行取締役頭取遠山誠司様のご挨拶で盛会裡に終了しました。



▲式辞を述べる国東会長



▲受賞者



▲祝辞を述べる浜田知事



▲交流会会場

受賞おめでとうございます



中小企業庁長官表彰

(敬称略)

■組合功労者

細溪 英一 協同組合日専連高松理事長

田中 光男 香川県中古自動車販売商工組合理事長

■組合優良青年部

香川県電気工事業工業組合青年部会



四国経済産業局長表彰

■優良組合

高松ホテル旅館料理協同組合

香川県建築設計協同組合

小豆島調理食品工業協同組合

■組合優良青年部

建設協同組合高松総合センター青年部会

■組合功労者

楠井 芳則 香川県縫製品工業協同組合理事長

長居 亮三 高松エルピーガス販売協同組合理事長

三矢 昌洋 高松ホテル旅館料理協同組合理事長



香川県知事感謝状

■組合功労者

佐々木 勝 香川県食糧事業協同組合理事長
佐野 年計 香川県印刷工業組合理事長

松田 等 香川県漆器工業協同組合理事長



全国中小企業団体中央会会長表彰

■優良組合

香川県自動車整備商工組合 協同組合三木工業クラブ 瀬戸内食品加工協同組合

■組合優良青年部

香川県建築事業協同組合青年部 協同組合三木工業クラブ青年部

■組合功労者

堯天 啓行 香川県製粉製麺協同組合理事長
久保山 勝 香川県美容業生活衛生同業組合理事長

大峯 茂樹 本場さめきうどん協同組合理事長



香川県中小企業団体中央会会長表彰

■優良組合

香川県自転車軽自動車商協同組合 香川県鋳鉄鑄物工業組合

■組合優良青年部

高松市上下水道工事業協同組合青年部会

■組合功労者

古原 正平 林田サイロ事業協同組合監事
山根猪三武 香川県自転車軽自動車商協同組合理事長
国方二六士 香川県自転車軽自動車商協同組合副理事長
西川 文夫 坂出サイロ事業協同組合理事
数根 信悟 香川県食肉事業協同組合連合会理事
東原 寛二 香川県食肉事業協同組合連合会常務理事
山下 正一 香川県電気工事業工業組合理事長
西井 知行 坂出市上下水道工事業協同組合理事長
中村 勲 坂出市上下水道工事業協同組合理事
山田 富生 坂出市上下水道工事業協同組合理事
大下 将弘 建設協同組合高松総合センター副理事長
西村 正照 建設協同組合高松総合センター副理事長
金本 健司 建設協同組合高松総合センター理事
別枝 照弘 建設協同組合高松総合センター理事
原野 幸記 建設協同組合高松総合センター監事
大西 治 香川県管工事業協同組合連合会副会長
高尾 保 高松市上下水道工事業協同組合理事
高木 新一 高松市上下水道工事業協同組合理事
高橋 正秀 高松市上下水道工事業協同組合理事
藤澤 由晴 高松市上下水道工事業協同組合理事

小倉 光春 高松個人タクシー協同組合理事長
山崎 浩一 高松個人タクシー協同組合専務理事
小野 満 香川県三豊板金協同組合理事長
岩倉 忠行 香川県三豊板金協同組合副理事長
今川 未美 香川県三豊板金協同組合副理事長
西森 滋 協同組合庵治石振興会理事
太田 英治 協同組合庵治石振興会理事
井上 正文 香川エルピーガスクリン協同組合専務理事
川口 浩二 香川エルピーガスクリン協同組合理事
宮本 正巳 香川県パン協同組合理事
吉川 隆 協同組合三木工業クラブ顧問
上村 豊 四国鍍金工業組合顧問理事
濱田 実 香川県中古自動車販売商工組合副理事長
西山 巖 香川県中古自動車販売商工組合副理事長
大平 毅 香川県中古自動車販売商工組合理事
宮脇 利男 香川県中古自動車販売商工組合理事
古市 誉人 讃岐石材加工協同組合副理事長
浦賀 政勝 讃岐石材加工協同組合元理事
島本 寛 讃岐石材加工協同組合元理事

■組合専従優良職員

宮武 孝年	香川県食糧事業協同組合	古井 武史	善通寺市上下水道工事業協同組合
安松 郁代	香川県電気工事業工業組合	高尾 清	四国交通共済協同組合
中山志津子	香川県電気工事業工業組合	熊田 誠司	四国交通共済協同組合
佐古 恵子	坂出市上下水道工事業協同組合	宮上 義清	四国交通共済協同組合
平口 正子	香川県三豊板金協同組合	岡 一郎	四国交通共済協同組合
藤田 政人	香川県三豊板金協同組合	坂本 加奈	四国交通共済協同組合
三好亜紀子	香川エルピーガススクリーン協同組合	金森美加代	赤帽香川県軽自動車運送協同組合
植松美恵子	香川県パン協同組合	木内 優子	赤帽香川県軽自動車運送協同組合
伊賀 昭子	協同組合三木工業クラブ	植田 房子	赤帽香川県軽自動車運送協同組合

■中央会専従優良職員

朝國 和樹	連携支援部係長
高橋 敬晃	総務企画部係長
高國 直也	連携支援部主事
中井 ふみ	事業振興部主事

中央会だより 2

「経営者・後継者セミナー」のご案内

本会では、中小企業経営者、後継者等の皆様を対象にしたセミナーを下記のとおり開催いたします。
ぜひご参加下さい。

1. 日 時 平成23年12月5日(月) 16:00~17:30
2. 場 所 ホテル パールガーデン 1階「玉藻」(高松市福岡町2-2-1) TEL (087) 821-8500
3. テーマ 「負の連鎖から会社を守る」
4. 講 師 アントレプレナー(起業家)アドバイザー 鈴木 健介氏
5. 受講料 無料
6. 問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 事業振興部
TEL087-851-8311/FAX087-822-4377

中央会だより 3

「新春講演会・交流会」のご案内

今年度も、新春講演会並びに交流会を下記の日程にて開催いたします。
詳しくは、後日郵送にて御案内いたしますので、ぜひご参加下さい。

1. 日 時 平成24年1月24日(火) 講演会 16:00~
交流会 17:30~
2. 場 所 高松国際ホテル 新館2階「瀬戸の間」(香川県高松市木太町2191-1) TEL 087-831-1511
3. テーマ 「2012年どうなる経済、どうする中小企業(仮題)」
4. 参加料 無料
5. 問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 総務企画部
TEL087-851-8311/FAX087-822-4377

青年部だより

「高松秋のまつりフリーマーケット」へ会員青年部出店

10月15日・16日に仏生山公園において「高松秋のまつり」が開催されました。青年部では、15日に黒門市（青空フリーマーケット）へ出店を行い、協同組合三木工業クラブ青年部並びに讃岐石材加工協同組合青年部が参加出店しました。

（協）三木工業クラブからは会員である（株）バック三樹が参加、プラスチック食品容器やダンボールの工作セット等を販売し、主婦や子供達に好評でした。讃岐石材加工（協）は石でつくった「何でもプレート」を販売しました。花ピンや小物置き等、何にでも使えることもあり、購入者は自分のお気に入りの1枚を見つけようとたくさんのプレートに見入っていました。



▲15日フリーマーケットの様子

中央会青年部では、会員組合事業のPRや物品等の販売ができる機会の提供のため、他団体等が実施するイベントに積極的に参加していきます。

イベントの情報提供をよろしくお願いします。

【問い合わせ先】

香川県中小企業団体中央会 事業振興部 TEL 087-851-8311/FAX 087-822-4377

お知らせ 1

労働保険適用促進強化月間です

●香川県労働局からのお知らせ

11月1日～30日は、労働保険適用促進強化月間です。

「一人でも雇ったら、労働保険の加入手続きが必要です。」

労働者（パート・アルバイトを含む）を1人でも雇えば、原則として業種・規模の如何を問わず、事業主は労働保険（労災保険・雇用保険）加入手続きを行い、労働保険料を納付しなければなりません。

詳しくは、香川労働局労働保険徴収室（電話087-811-8917）又は、最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所までお問い合わせ下さい。

お知らせ 2

「必ずチェック最低賃金! 使用者も 労働者も」

香川県最低賃金は、

平成23年10月5日から **時間額667円** に改定されました。



この最低賃金は、臨時やパートを含むすべての労働者に適用されます。ただし、特定の産業（①冷凍調理食品製造業、②はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業、③電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業、④船舶製造・修理業、船用機関製造業）については、特定最低賃金が適用されます。

最低賃金に関するお問い合わせは香川労働局賃金室（Tel. 087-811-8919）までお願いします。



お知らせ 3

信頼はあなた自身の自覚から -12月1日~7日は、国家公務員倫理週間です-

国家公務員は、国民の皆さまの疑惑や不振を招くことがないように、国家公務員倫理法や倫理規程で定められたルールを守っていますので、御理解・ご協力をお願いいたします。

「許認可」、「立入検査」、「契約」の相手方などから、以下のような行為を受けること禁止されています。

- 香典、歳暮、御礼の品等の名目を問わず金銭・物品の贈与
- 供応接待 ●車による送迎等の無償の役務の提供

ただし、以下のようなものは許されています。（詳しいルールについては下記HPで!）

- 割り勘での飲食 ●職務として出席した会議等における簡素な飲食 など

◇公務員倫理ホットライン◇

金品の贈与、接待など、国家公務員の倫理に反すると思われる行為に気がついた方は、ご連絡下さい。通報者が特定されるような個人情報の秘匿は厳守します。

電話：03-3581-5344（平日 9:30~18:15）

メール：rinrimail@jinji.go.jp

※電話、メールとも通年で受け付けています。

国家公務員倫理委員会 (<http://www.jinji.go.jp/rinri>)

「景況はやや回復傾向」

2011年9月

9月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-44.7ポイントで前月調査の-41.3ポイントから3.1ポイントの悪化となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-36.2ポイントで前月調査の-47.84ポイントから11.6ポイントの改善、収益DI値は-40.4ポイントで前月調査の-47.8ポイントとから7.4ポイントの改善となった。全国集計においても全ての指標で上昇、特に売上高と設備操業度は大きく上昇しており、震災の影響による落ち込みから回復しつつあると思われる。

香川県内の業種別DI値の変化 (対前年同月比)

		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
製 造 業	食料品									
	繊維・同製品									
	木材・木製品									
	印刷									
	窯業・土石製品									
	鉄鋼・金属製品									
	一般機器製造業									
	輸送用機器									
	その他									
非 製 造 業	卸売業							—		
	小売業							—		
	商店街							—		
	サービス業		—					—		
	建設業		—					—		
	運輸業		—					—		
	その他		—					—		
DI値(当月)		-36.2	-22.2	-21.3	-17	-40.4	-31.9	-4	-17	-44.7
DI値(前月)		-47.8	-20	-21.7	-23.9	-47.8	-30.4	-29.2	-10.9	-41.3

好 転	やや好転	変わらず	やや悪化	悪 化
30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上

DI(ディフュージョン・インデックス)・・・前年同月と比較した企業の景況感を示す業況判断指数

計算式:(「増加」「好転」した組合数-「減少」「悪化」した組合数)/有効回答組合数×100

※ただし、在庫総数についてはDI値マイナスの場合には好転、プラスの場合には悪化の方向とします。

※中央会では、県内の地区・業種を代表する中小企業組合の役員(19業種、48名)を情報連絡員として委嘱しており、本調査報告は、連絡員からの景況報告をもとに毎月集計しております。

業界情報

【食料品】

- 10月から小麦価格が2%値上げとなり、これに伴って小麦粉が11月20日出荷分からパン用、麺・菓子用とも45円、国内産小麦80円の値上げとなっている。(いずれも業務用小麦25kgあたりの価格)(製粉製麺)
- 出荷量は前年同月比106.9%。原材料価格高騰のため各社とも値上げを検討中で、来春より実施の可能性が高い。(調理食品)
- 下がるどころまで下がった感がある。今後どのようになるのかわからないが、独自の商品作りができないものは市場から出て行くしかないようである。(豆腐)
- 組合員の業況は前年度並み、もしくは微減傾向にあると思われる。当組合の生揚げ出荷状況についても上半期において前年同期比98%で推移している。11月の御歳暮商品の売上状況が下半期の利益状況に影響を及ぼすものと予測している。また、原料(大豆、小麦、食塩)の値上げが2割程度の状況である。(醤油)

【繊維・同製品】

- 春夏用UV手袋は7・8月は大変好調であったが、台風以降急激に販売不振となり、返品が多く売上は昨年並みか、やや下回る予想である。また、冬物手袋の製造は早めの手当てで、ここ2~3年続いた製品不足も解消されつつある。(手袋)

【木材・木製品】

- 新設住宅戸数がハウスメーカー、プレハブメーカーを中心に盛り返しており業界の一部には少し明るさが見えてきたが、先行きは不安である。(製材)
- 不況からの脱出が難しく、景気上向きには程遠い状況である。(木材)

【印刷】

- 主要の洋紙会社より値上げの要請があった。各社の値上げ要請時期が9月上旬と足並みを揃えており、又値上げの対象品種、改定幅、値上げ実施時期も同一である。今回の値上げは商品価格に転嫁できるものでなく、経営基盤を根底から揺るがすもので組合としては対応に苦慮している。(印刷)

【窯業・土石製品】

- 売上高は増加するも、価格が低い水準で推移しており、市況の回復が望まれる。(生コン)
- 現在のところ10月の受注見込みが全くない状況。(ブロック)
- 震災後、極端に落ち込むことがなかった購買意欲が、半年をすぎて先行き不透明な経済と政治不信からか、ここにきて本当の買い控えが始まったように感じられる。組合員の中には過去最悪の状況だという事業所もある。来年はさらに悪化するとの予測が大勢をしめている。(石材加工)

【鉄鋼・金属】

- 円高と主要原材料高が震災後の業界を悩ませている2つの課題である。前者は主発注メーカーの海外移転の懸念、後者は生産コスト増加を価格に転嫁する困難である。(鍍金)

【一般機器】

- 依然として景気はまだら模様で湿然としている。公共事業に関連する鉄骨、構造物加工製品製造は引き合いも少なく価格も低迷しており厳しい状況が続いている。建設用機械は北米の資源開発等を中心に昨年末より受注量が増えリーマンショック以前に回復したものの震災により4~6月は縮減、7月以降は需要も拡大増産態勢が整ってきた。関連する企業も当面の仕事量は確保しつつある。一般機械でも中小零細企業は依然として仕事量は定時操業程度で本格的な回復には時間がかかる。プラント関連では旅客機製造過程での大型加工品のメーカー搬送用取付器具の開発により、受注の本格的な量産が期待される。熱交換器、圧力容器についても徐々にではあるが需要が出てきつつある。欧米の金融不安、中国のインフレ、円高等内外の要因は今後の不安材料である。(一般産業用機械・装置)

【輸送用機器】

- 前月と変わらず、景気回復の兆しが見えない状態です。(造船)
- 【その他製造業】
- 来期は骨、紙、印刷代等全て値上がりすると報告を受けており、単価にどこ

まで転嫁できるかが問題である。(団扇)

- 朝晩の冷え込みのおかげもあり業界が少し活発になってきた。しかし劇的な変化ではなく少しずつ上昇傾向が見られる。秋祭りシーズンになり駆け込み需要も少々見られる。結果として前月より悪くないという状況です。(綿寝具)

【小売業】

- 販売価格は上昇したものの取引量が少ない。(青果物)
- サービスステーションではハイブリッドカー等次世代自動車への対応が避けられなくなってきている。点検や車検を断っているとメンテナンス収益の大半をカーディラー等に奪われかねない厳しい状況に陥る恐れがある。この状況を踏まえ組合では次世代自動車の研修会を初級・上級に分けて実施している。上級編では車検の点検項目や部品交換などハイブリッドカーの車検点検や実務研修により顧客のカーライフの安全・快適・充実に貢献できるサービスステーションづくりを目指している。(石油)
- 増税ムードが強まり、超円高、株安など景気動向にいまひとつ明るさが見られない。消費マインドの冷え込みが感じられる。録画機能付きテレビ40インチが7万~10万で販売されている現状では販売してもほとんど利益がでない。メーカーの在庫減らしで価格ダウンは今後も続くと思われる。電機業界も不況業種の仲間に入るのではと危惧している。(電機)

【商店街】

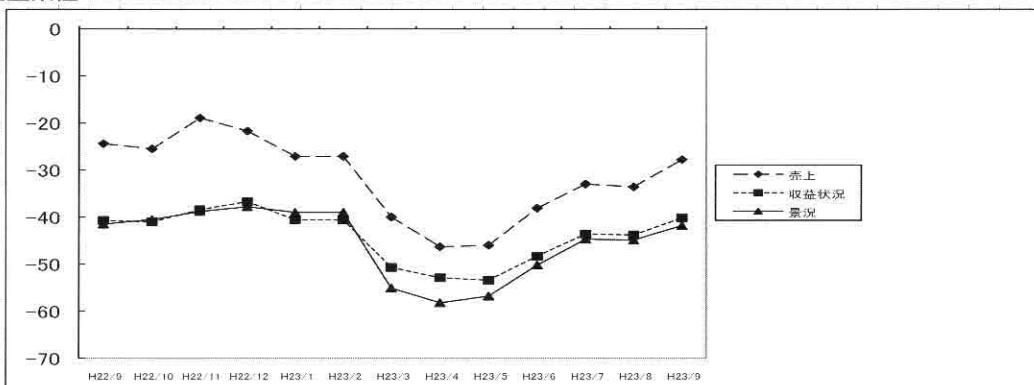
- 9月は台風が2つやってきた事により、厳しい状況が一段と悪化し、商店街の人通りも減少していました。18・19日に当商店街は県の指導によりイベントを開催、初日はフリーマーケット、2日目はお茶会、ヘアショー等々多彩なイベントを行い大成功に終わりました。今回は商店街活性化資金を利用することによりこのようなイベントが行えましたが今後、同じような規模でイベントを行うには、資金面をどうするか最大の課題です。フリーマーケットはとも評判が良く今後定期的におこなっていけるよう努力したいです。(高松市)
- 今月に入って2件の店が閉店・廃業した。後に入る店舗は未定で、また空き店舗が増えそうである。「年末に閉める」と宣言している店もあり閉店の連鎖反応が起きそうな気がする。今の商店街は家賃を払って商売できるような状況ではない。(丸亀市)

【サービス業】

- 業界状況に変化は見られない。つまり売上高等の悪化は見られないが増加もない。一層の経費節減も難しく従業員減少でしのいでいるように思えます。(ディスプレイ)
- 9月も低調であった。出張は大きく減少し平均30%ダウンである。宿泊業界が砂漠化しており価格競争は激化している。9月は各大手企業の間決算月ということもあり、例年通りであるが、出張は短期間化している。どの顧客も「景気が悪い、悪い」と愚痴をこぼしており、景気の閉塞感、新政権でも全く払拭されていないようである。厳しい状況がいつまで続くのか。9月17日、23日からの昨年シルバーウィークと云われた週末も、初日だけで、2日目に続かない惨憺たる状況で、宴会も減少している。(旅館)
- スマートフォン、ソーシャルメディアを自在に取り込むような傾向が強くなっており、その分野方向のミドルウェアの要望が多くなっている。(情報)
- 【建設業】
- 震災の復興への公共事業重点配分による他の地方への影響が深刻。(総合建設)
- 【運輸業】
- 長引く景気の低迷により営業収入、利用客とも減少傾向が続いている。(タクシー)
- 8月分高速道路通行料金の支払額の対前年同月比は96.9%と6月以来3ヶ月連続のマイナスとなった。東北地方の無料化措置も8月末で終了しているが9月分は本来の姿に戻る。第3次補正予算成立後の12月から1月から3月末まで高速道路の無料化を被災者以外の全車種に拡大し、曜日や時間帯に関係なく行うことで調整中とのことである。なお、不正利用を防止するため無料化エリア以外には有料となる予定。(トラック)

全国集計による主要3指標(DI)の推移(対前年同月比)

■全業種



※集計結果は、本会ホームページ上でもご覧いただけます。 <http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

組合企業訪問 頑張ってます

ヨークス株式会社

■ 所属組合 日本手袋工業組合

■ 役職名 代表理事

会社の概要



代表取締役社長 吉田 勤

代表取締役会長 吉田 幸三
代表取締役社長 吉田 勤
創 業 1949年4月
資 本 金 4,600万円
従 業 員 数 138名
住 所 〒769-2798
東かがわ市湊609番地2
TEL 0879-25-5151
FAX 0879-24-0223
ホームページ <http://www.yorks.co.jp>
事業内容 手袋、ホームソックス、ニット製品、その他繊維製品、雑貨の製造及び販売
事業所 ●国内販売グループ
東京第1営業所、東京第2営業所、
大阪営業所、札幌営業所、福岡営業所
●海外生産グループ
昆山約克斯服飾有限公司、天津漆原服飾有限公司、山東約克斯服飾有限公司
YORKS (CAMBODIA) CO., LTD.
●海外販売
優歌飾(上海)貿易有限公司



▲本社外観

1949年4月 現会長、吉田幸三が白鳥町湊525番地にて創業
1956年5月 現在地、白鳥町湊(現東かがわ市湊)609-2にて吉田手袋株式会社を設立
1972年4月 韓国で海外生産を開始
1979年2月 中国で生産を開始
1986年7月 ヨークス株式会社に社名変更
1994年2月 昆山約克斯服飾有限公司、設立
1998年4月 札幌営業所開設
2000年9月 東京、大阪営業所開設
2001年2月 社長交代
2005年4月 本社物流センター新築落成
2006年3月 山東約克斯服飾有限公司、設立
2006年4月 ISO14001取得
2008年4月 六本木ヒルズにショップオープン(アルタクラッセカプリガンティ)
2009年2月 福岡営業所開設
2011年4月 YORKS (CAMBODIA) Co.,LTD. 設立。(株)モンクレア・(株)シグナスを吸収合併し製販体制確立



▲山東ヨークス外観

事業内容

当社はファッション手袋の総合メーカーとして高い感性と新しさを求める創造を基本理念に前進を重ね、ジバンシィ、ミラ・ショーン、ヴィヴィアンウエストウッド等の30余種のライセンス契約で日本における独占製造販売権を有し全国有名百貨店、専門店、量販店等へ幅広いネットワークで販売しています。

また手袋のほか帽子、マフラー、ベルト、ホームソックス、ニット製品等も多角化しトータルファッションメーカーとしての展開をしています。感性豊かでリーズナブルな商品を提供することにより、個々のライフスタイルに個性化と価値観、そして楽しさと潤いをもたらし、生活文化の向上に貢献できることを願っています。

またグローバル化に対応して中国の天津市及び昆山市等に4つの合弁工場を稼働して海外での生産、販売活動にも重点をおいています。

現代のグローブ

グローブは、冬という季節にとらわれず、ファッションを謳歌しはじめました。すると簡単に小物としての

手袋はファッションの主役

領域を超えてしまいました。外出するシーンに合わせて、グローブを選ぶ。そのグローブに合わせてドレス、シューズ、アクセサリ、バッグをコーディネートしてゆく。ファッションの脇役だったグローブは、春、夏、秋というトレンドを手に入れることによって、主役としての存在感をもったといえるでしょう。

アルタクラッセ カプリガンティ

アルタクラッセカプリガンティとは、当社が六本木ヒルズに出している直営店の店舗名です。スタンダードデザインからカジュアルリッチ、ラグジュアリーデザインといったスタイリッシュをご紹介、経験を積んだコンシェルジュがコーディネートをお手伝いします。

選び抜かれた素材、高度なハンドテクニックで仕上げられたグローブは、すべて六本木ヒルズ店のみ限定オリジナルアイテム。まごころの伝わるギフトとしてお選びいただけます。



▲店内の様子

極上の素材をもとめて

アルタクラッセカプリガンティでは、この名前の通り、「最上級の」素材を使用し、「非常に熟練の技」による手袋製造を行っております。

グローブのデザインに使用する素材にもとことんこだわり、その中でも、女性の冬のファッションにかかせない「毛皮（ファー）」は上級で、ラグジュアリーな素材でなくてはなりません。

フランスで品種改良を重ねて、最上級の毛並を生み出した「orylag社」オリラグウサギといわれている、ファーはこの「orylag社」が生産しているファーをさします。オリラグファーのすばらしさは、その毛並にあります。たとえば、Chinchilla毛皮と比較すると、orylagは18～20mmと毛並みは短くカシミア並みにより柔らかいのが特徴です。

orylagは、フランスの、INRA（農業科学研究国立学院）の登録商標であり、その厳格な飼育管理のもと、年間に100,000枚のスキンが生産されている会社です。

ヨークスは、このオリラグファーを直接買い付け、自社工場で加工して手袋のデザインとして加工していきます。

ベルベットのような高密度な毛並み。3種の自然のカラー（Brown、Chinchilla Gray、Ash Gray）だからこそその希少性といい日本市場ではこの上なく愛されるファーです。グローブの裾にたっぷりとしらひ、甲の手首部分をやわらかなカーブを描いたオリラグファーは、女性の手元をゴージャスに演出してくれます。

手袋の裏地にもこだわりがあります。裏地は「島精機」の「ホールガーメント機」（無縫製編立機）によって編立られました。カシミアをはじめとしてシルクなどさまざまな糸を裏地に適した混率でつくられた糸で、糸あたりのまったくない「ホールガーメント」による編立で、ストレスから解放された、着心地抜群のグローブとなります。



◀ 婦人手袋
イタリアンラムスキン
オリラグファー付

今後の抱負

ヨークス株式会社は手袋の世界的な集積産地である東かがわ市で防寒ファッション手袋の純メーカーとして設立され、55年を迎えました。この間、時代の変化に対応して小売店への直接販売を指向し製販一体型の会社運営に挑戦して参りました。設立55周年という節目の年に4月1日付で百貨店向けの販売子会社であった東京の(株)モンクレア及び大阪の(株)シグナスを吸収合併し、ロケーションでは北海道から九州まで、また販売チャネルとしては量販店から百貨店までの販売網が完成しました。今後は販売ネットワークを十分に活かし其々の分野でナンバーワンを目指し社内で切磋琢磨して消費者の皆様にご満足いただける感度の高い良い手袋をリーズナブルな価格で提供できる体制となりました。

しかし、我々を取り巻く環境は我々の対応をあざ笑うかのように常に急激に変化をしております。生産面では中国での人手不足とコストの急騰、販売面では市場のシュリンクと長期デフレによる価格の低下と目前に対応を迫られた課題が山積されております。今後は過去に捉われず柔軟な発想で再度国際分業、国内分業を見直し特に地元にある本社の機能を見直し本社での事業を開発することによって雇用を確保することが発展のキーになると認識しております。ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

ご活用ください。 産業雇用安定センター

(当センターは、労働政策・労働市場の安定を図ることを目的として公益法人で、「失業なせ労働市場」創出にむけて活動し、就業・求職等の支援業務を行っています。)

会社間の人材移動

雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の
費用はかかりません。

- 人材の受入(途中採用)や人材の送出(雇用調整による再就職支援など)をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは



財団法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20(高松センタービル8階)

TEL.087-851-1011
FAX.087-851-1014

ご利用時間
9:00~17:00
(土・日・祝日は除く)



URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/> E-mail kagawa-j2@sangyokoyo.or.jp 左記のセンターホームページでは求人情報を提供しています。